

千代田町 運動公園野球場



所在地：広島県山県郡千代田町壬生西谷500
 規模：13,500㎡ 両翼96m、センター120m
 設計・監理：(株)LAT環境設計事務所
 電気工事：(株)中電工
 完成：平成15年9月

地域住民の健康増進の促進と地域交流大会の開催を目的に整備された野球場。
 ナイター設備は1kWメタルハライドランプ投光器を搭載した約28m高さの照明塔6基が設置され、
 良好な照明環境を得ながら省エネが実現しています。

ナイター設備が完備された野球場。 地域住民の健康増進と交流を促進

千代田運動公園は、野球場をはじめ多目的広場、少年サッカー場、総合体育館、弓道場を備えた総合スポーツ施設です。このうち甲子園球場のグラウンドとほぼ同じ広さ(両翼96m、センター120m)の野球場が昨年9月に完成しました。ナイター設備をはじめ外野には天然芝(8,500㎡)を設け、バックネット裏には鉄骨造平屋建て110㎡の本部席も設置されました。これにより地域住民の健康増進と交流の促進をさらに高められたと共に、大会などのイベントにも利用できるようになりました。

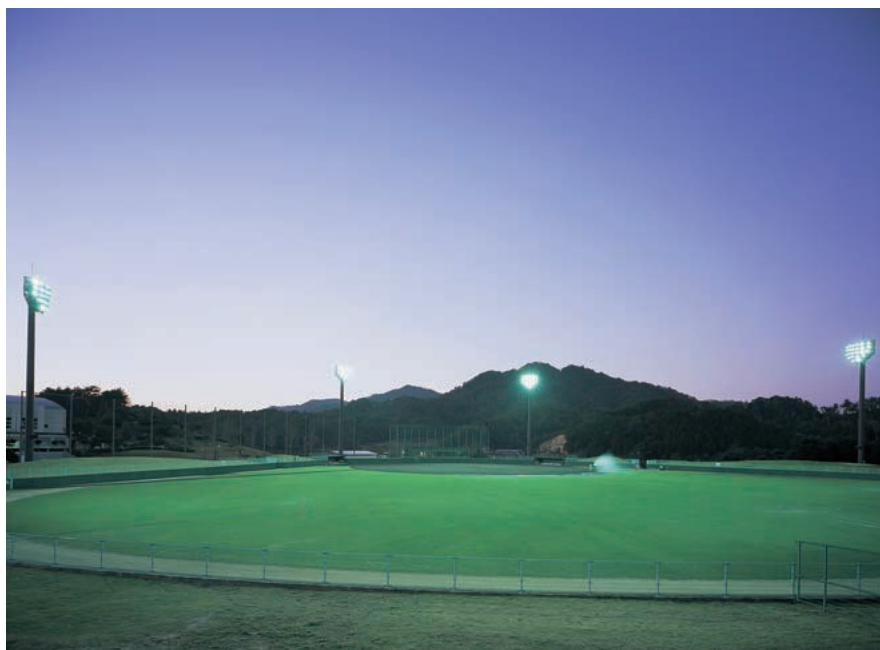
約28m高さの照明塔6基を採用し、 良好な照明環境を実現

ナイター設備の照明塔は、空間の照度分布を良好にし、地面に強い影が生じないようにグラウンド周囲6ヵ所に鋼管柱テーパ型(内タラップ式)が配置され、それぞれ地上より約28m高さにして、グレアの低減と均斉度を高めた配慮がなされています。

照明架台は、親しみ感のあるホームベースをイメージしたデザインとし、高効率・高演色性を有する1kWメタルハライドランプ投光器(中角形)を照明塔1基当たり24台設置しています。

グラウンド面の全点灯時平均照度は内野で500 lx、外野で300 lx (JIS照度基準をクリア)を確保し、内野から外野への照度分布の変化も滑らかにして、良好な照明環境が創り出されています。

また、競技種目に応じて無駄な電力の削減を図りながら適切な明るさが得られるよう2段制御とし、半点灯においては架台上部12灯と架台下部12灯を交互に点灯制御してランプの負荷を半減させ、寿命の長寿化を図っています。点灯制御装置はカード式自動点灯盤を採用し、利用目的に応じて全点灯、半点灯を可能にして、一般利用者が気軽に夜間スポーツを楽しめるようになっています。

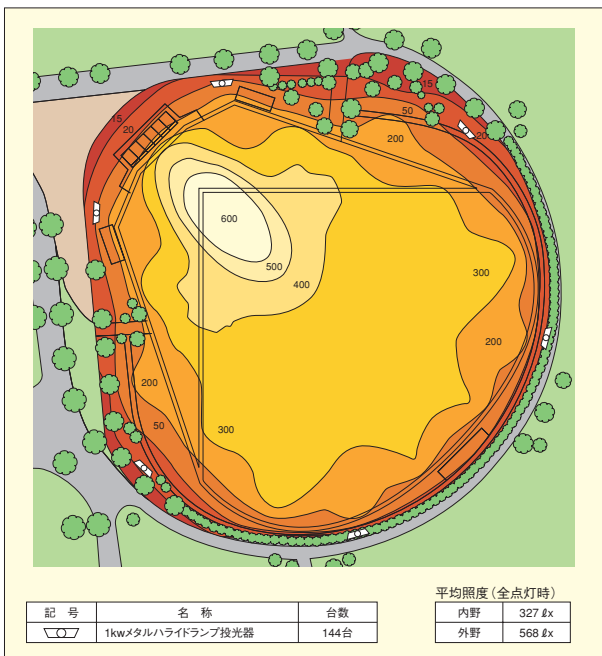


地上約28m高さの照明塔をグラウンド周囲に6基配置



照明塔：照明架台にはHID投光器24台を設置

●照度分布図 (全点灯時)



■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
グラウンド	HID投光器	HT-15263M	144	1kWメタルハライドランプ
	電撃殺虫器	TEK-30221-GL27	6	30W補虫器用蛍光ランプ×2